



市民がつくる環境都市こまき

こまき環境広報

編集：こまき環境市民会議

地球温暖化 待ったなし！

全市民共通取り組み

燃やすゴミを減らしましょう

燃えるものは白袋……そんな習慣になっていませんか？

燃えるものは何でも白袋へ突っ込む。おかげさま？で、一番多いのが白袋。温暖化を助けてしまっているのです。燃やせばCO₂が出るくらい、みんな知っているはず。

知っていながらなぜ？

習慣と無関心の結果なのです。習慣とは身にしみついた無意識の行動。頭ではわかっているも行動が変えられない。加えて温暖化防止への市民としての自覚の無さ。

でも、心配ご無用！ 習慣は100日続ければ変えられます。無関心は意識の問題です。今こそ市民が取り組む地球温暖化防止。

さあ実行しましょう……………

白袋半減作戦

○なまゴミ……「3ない運動」

1. 買いすぎない
2. 作りすぎない
3. 食べ残さない



腹8分目につくる

生ごみ全体の約4割が残飯と手付かずの料理だといわれています。
食べ物を大切にすることを心がければ、生ごみを減らすことができます！

○紙類……雑がみをきちんと分別しましょう。

- ※紙袋に入れましょう(なければ資源用緑袋)
- ★何と白袋の中身の半分が雑がみと言われます！



白袋の中身の50%が雑がみ！

雑がみの種類

- ・菓子箱・ポスター・カレンダー・紙袋・紙箱・メモ用紙・割り箸袋
- ・コピー用紙(感熱紙以外)・はがき・トイレトペーパーの芯・包装紙
- ・ワイシャツなどの台紙・チラシ・封筒(宛名シールのついていないもの)

あなたは何を実行しますか？

個別の取り組み

エコロジー&エコノミーな暮らし

CO₂を減らす取り組みは、取りも直さず家計費節約の取り組みです。あなたのおうちの事情に合わせて、家族あげて真剣に取り組みましょう。取り組み事例の一部をご紹介します。

効果は年間

実行する内容の例示	CO ₂ 削減効果	家計費節約効果
1 冷房設定温度を27℃から28℃にする・・・ (使用時間：9時間/日)	13.7kg	約670円
2 暖房設定温度を21℃から20℃にする・・・ (使用時間：9時間/日)	24.0kg	約1170円
3 白熱電球を蛍光灯に替える(同等の明るさ)・・・	38.1kg	約1850円
4 冷蔵庫の温度設定を「強」から「中」にする・・・	28.0kg	約1360円
5 シャワーの流す時間を1分短くする・・・	29.1kg	約2980円
6 車の発進時はふんわりスタートに徹する・・・	194.0kg	約13120円
7 車の運転中は急加速をしない・・・	68.0kg	約4600円
8 車のアイドリングはやめる・・・	40.2kg	約2720円

CO₂を減らす方法は、さまざまありますが、要はガスや電気、水の使用量を減らす工夫と、車の使い方を工夫することに尽きます。

目標と罰則を決め、新しい習慣を育てよう

CO₂を減らす取り組みは、生活習慣を変える取り組みです。

まず家族との話し合い。そのリーダーシップは何といても家計を預かるお母さん。

家計費効果を含めて家族に目標を理解させる。罰則も設ける。

それぐらいの強い気持ちで取り組めば、必ずやCO₂の削減と共に家計のゆとりが生まれることでしょう。地球危機の自覚と新しい生活習慣。とにかく実行しましょう。



小牧市環境キャラクター「エコリン」

深刻さを増す現実 地球は刻々と熱くなっている！

日本では、35℃以上の日を「猛暑日」と呼ぶようになりました。猛暑日は年々増えていきます。温暖化が原因とされる気候変動から、集中豪雨も当たり前のようになり、各地で大きな被害がでるようになりました。中国や南米、ヨーロッパでも、豪雨禍が広がっています。一方で砂漠化も広がっています。また、生態系にも影響が広がりつつあります。

もはや、地球全体が気候リズムが保てない、深刻な段階を迎えつつあるのです。

小牧市は環境都市宣言のまち (平成17年11月宣言)

どこのまちよりも「環境にやさしい市民」にならしましょう。